

専門部会（第1回）

日時：平成21年2月25日（水） 午前10時から

場所：岡垣町役場 新館3階 第2・3委員会室

内容：三里松原再生計画策定の概要について
三里松原再生計画策定に関して、委員の方に主旨・目的や策定に至った経緯などを事務局から説明を行いました。

委員紹介について

初顔合わせのため、委員・アドバイザーの皆様に三里松原に対する想いや計画策定に対する意気込みについて挨拶をいただきました。

部会長・副部会長の選任について

部会長に九州大学大学院農学研究院准教授の薛（せつ）孝夫氏を、副部会長に北九州大学国際環境工学部教授の原口昭氏と三里松原防風保安林保全対策協議会会長の占部力氏を選出し、委員の皆様の承認を受けました。

今後のスケジュール等について

計画作業手順及びスケジュール(案)に基づき説明を行いました。

委員からの意見

委員	住民意識調査を実施する予定となっているがその対象地域は？
事務局	住民意識調査は三里松原隣接区（原、内浦、手野、新松原、三吉、吉木、元松原、西黒山、東黒山、糠塚）を想定しています。なお、それ以外の地域の実施についても今後の協議のなかで最終的な実施の有無を決定したい。
委員	この計画策定事業は、膨大な夢のある計画書が出来上がることと思われるが、事業計画書を作成するための費用の裏づけはあるのか？ また、今後の将来の考え方としてどのように計画を展開していくのか？
事務局	事業費については、（財）日本緑化センターにより250万円を上限に助成が決まっています。また、岡垣町の平成21年度予算においても、同額程度の要望を行っています。 また、今後の将来的な考え方として、ソフト面においては、既存の三里松原防風保安林保全対策協議会の活動やより多くの住民が参加できる仕組みづくりを行うと同時に、ハード面については、自然公園としての機能充実を図るための整備要望を行います。
委員	今後のゾーニングや具体的な活動を展開していくうえで、机上できめるのではなく、現地を実際に行って見てその対策等を検討することが必要ではないか？
事務局	今後、松原の現状調査（どのような範囲でどのような植物が生えているのかなど）を行い、これら調査をもとにゾーニング（保全・活用区域）の指定などを行います。また、現地踏査については、今後いずれかの時点で実施するよう検討いたします。